

東京都医学総合研究所 人対象研究に係る公開事項

研究課題	名称	脳病理標本作製による診断標準化の調査研究
	目的	難治性てんかんの原因となる脳形成異常や海馬硬化をはじめとするてんかん原性疾患のうち、脳外科治療対象の症例において病理診断基準や画像病理診断の改良につながる基礎的研究を行い、根拠に基づく医療（EBM：evidence-based medicine）の推進への寄与を目指します。また、画像データの保存・管理・活用法について調査を行い、これら疾病の診断病理学のコンサルテーション事業を整備し、成果の公表・普及を図ります。
	実施期間	2019年4月1日から2022年3月31日まで
研究責任（試料・情報の管理責任者）	職・氏名	東京都医学総合研究所 神経病理解析室 主席技術研究員 関 絵里香
	連絡先	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 神経病理解析室 Tel：03-5316-3100（代） E-mail：seki-er@igakuken.or.jp
研究対象者		<ul style="list-style-type: none"> 共同研究機関において適切な承諾手続きを経て病理解剖された脳神経系疾病の患者（既存分） 共同研究機関において適切な承諾手続きを経て病理解剖された脳神経系疾病の患者のうち、検体を都医学研での研究のために登録することについて事前の承諾・同意のある者（新規取得分）
試料・情報の利用目的及び利用方法		<p>本課題の目的を達成するため、ホルマリン固定脳脊髄検体から作成した標本を検索し、臨床情報（病歴）と併せ、統計学的解析を行います。</p> <p>なお、お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行うとともに、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。</p>
試料・情報の他機関への提供	あり	次欄の各項目の内容について電子化されたデータを、各共同研究機関の研究責任者に提供する場合があります
	なし	
利用し、又は提供する試料・情報の項目		ホルマリン固定脳脊髄検体、臨床情報（病歴）
利用する者の範囲	研究機関	東京都立神経病院
	研究責任者	小森 隆司
	研究機関	東京都立府中療育センター
	研究責任者	田沼 直之
	研究機関	国立病院機構あきた病院
	研究責任者	小林 道雄
	研究機関	北海道大学
	研究責任者	田中 伸哉
	研究機関	東京医科大学八王子医療センター
	研究責任者	須永 茂樹
研究機関	国立病院機構千葉東病院	
研究責任者	武田 貴裕	
研究計画書等の入手又は閲覧		<p>研究対象者又はその代理人の方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。</p> <p>（入手・閲覧の方法）本課題の研究責任者（関 絵里香）あてお問合せください。</p>
個人情報の開示手続及び手数料の額		「公益財団法人東京都医学総合研究所個人情報の保護に関する規程」の定めるところによります。
研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応		本課題の研究責任者（関 絵里香）あてお問合せください。